

下校時の安全 反射板で確保

掛川二小児童に贈呈

まちづくり協

掛川市の第五地区ま
ちづくり協議会（服部
克己会長）の交通安全
・防災防犯部会は12
日、下校時の交通安全
につなげてもらおうと
反射板キーホルダーを
同市立第二小の4～6
年生に贈った。

同協議会が地区内の



住民に実施したアンケ
ート結果から、児童の

下校時の見守り活動が
手薄になっていること
が分かった。特に、下
校時間が比較的遅い4
～6年生が少しでも安

反射板キーホルダーを取り
付けてもらう児童

掛川市立第二小

全に下校できるように
と計265人分を用意
した。

贈呈式では、同協議
会の服部会長ら3人が
代表児童3人のランド
セルに反射板キーホル
ダーを取り付けた。同
校の安田彰校長は「秋
には合唱や陸上大会の
練習で4～6年生は帰
りが遅くなることもあ
る」などと話した。

同協議会は、登下校
時の安全確保のため、
見守り活動員の人員確
保の呼び掛けや交通安
全ベストの配布なども
行ってきた。